

MHPSの水素発電技術と水素ネットワークの関係図

- 水素30%混焼の実証^(※)に成功 (70万kWの出力に相当するタービン入口温度1,600℃の条件)
(※)NEDOの助成事業である「水素社会構築技術開発」の一環
- 従来の天然ガス火力発電所に比べてCO₂排出量を10%低減
- 大量かつ安定的な水素需要を生む水素発電で、国際的な水素サプライチェーンの構築を牽引

